

月 日

二十五集一 漢字を書こう

氏名

--

一 細い糸を「結」ぶ

二 健「康」な体

三 プラモデルで「戦」車をつくる

四 公園を「散」歩する

五 「兵」士が刀を持つ

六 「牧」場の牛

--	--	--	--	--	--

二十五集一 練習

一 ほそいいとを「むす」ぶ

二 けん「こう」なからだ

三 プラモデルで「せん」しゃをつくる

四 こうえんを「さん」ぽ

五 「へい」しがたなをもつ

六 「ぼく」じょうのうし

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 細い糸を「むす」ぶ

二 健「こう」な体

三 プラモデルで「せん」車をつくる

四 公園を「さん」歩する

五 「へい」士が刀を持つ

六 「ぼく」場の牛

--	--	--	--	--	--

一 プラモデルで「せん」車をつくる

二 かえるにはへそが「ない」

三 「みん」主主義の国

四 計算「き」

五 大阪「ふ」

六 大「さか」の食い倒れ

--	--	--	--	--	--

月 日

二十五集二 使い方二

氏名

--

一 条約を「結」ぶ

二 病気は小「康」状態です

三 わん岸「戦」争

四 花だんに「散」水する

五 「兵」力を強める

六 馬を放「牧」する

--	--	--	--	--	--

二十五集二 練習

一 じょうやくを「むす」ぶ

二 びょうきはしょう「こう」じょうたいです

三 わんがん「せん」そう

四 かだんに「さん」すいする

五 「へい」りよくをつよめる

六 うまをほう「ぼく」する

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 条約を「むす」ぶ

二 病気は小「こう」状態です

三 わん岸「せん」争

四 花だんに「さん」水する

五 「へい」力を強める

六 馬を放「ほく」する

--	--	--	--	--	--

一 わん岸「せん」争

二 「な」くて七くせ

三 古い「みん」家を復元する

四 ライト兄弟が飛行「き」を作つ
た

五 京都「ふ」

六 「はん」神高速道路に乗る

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 話し合いの「結」果、仲直りする

二 健「康」診断をうける

三 「戦」争に反対する

四 花が「散」る

五 アメリカの「兵」隊を見かける

六 「牧」草を育てる

--	--	--	--	--	--	--	--

一 はなしあいのけっか、なかなかお
りする

二 けん「こう」しんだんをうける

三 「せん」そうにはんたいする

四 はなが「ち」る

五 アメリカの「へい」たいをみか
ける

六 「ぼく」そうをそだてる

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 話し合いの「けつ」果、仲直りする

二 健「こう」診断をうける

三 「せん」争に反対する

四 花が「ち」る

五 アメリカの「へい」隊を見かける

六 「ぼく」草を育てる

--	--	--	--	--	--

一 「せん」争に反対する

二 「む」形文化ざい

三 「みん」芸品を売る店

四 布を織る「き」械

五 日本の政「ふ」

六 大「さか」のお好み焼き

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 「結」こん式を挙げる

二 健「康」な子供

三 国内の「戦」争を内「戦」という

四 ごみを「散」らかす

五 海外へ派「兵」する

六 「牧」場の子牛

Blank grid for writing practice

一 「けっ」こんしきをあげる

二 けん「こう」な子ども

三 こくないのせんそうをない「せ
ん」という

四 ごみを「ち」らかす

五 かいがいへは「へい」する

六 「まき」ばのこうし

Blank grid for writing practice

氏名

--

一 「けっ」こん式を挙げる

二 健「こう」な子供

三 国内の「せん」争を内「せん」とい
う

四 ごみを「ち」らかす

五 海外へ派「へい」する

六 「まき」場の子牛

--	--	--	--	--	--

一 国内の「せん」争を内「せん」とい
う

二 「な」い物ねだり

三 国有林と「みん」有林

四 「き」をみて、話をする

五 「ふ」立図書館

六 大「さか」は大坂ではありませ
ん

--	--	--	--	--	--

一 細い糸を「結」ぶ

二 健「康」な体

三 プラモデルで「戦」車をつくる

四 公園を「散」歩する

五 「兵」士が刀を持つ

六 「牧」場の牛

Blank box for name entry

--	--	--	--	--	--

一 ほそいいとを「むす」ぶ

二 けん「こう」なからだ

三 プラモデルで「せん」しゃをつくる

四 こうえんを「さん」ぽ

五 「へい」しがたなをもつ

六 「ぼく」じょうのうし

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 細い糸を「むす」ぶ

二 健「こう」な体

三 プラモデルで「せん」車をつくる

四 公園を「さん」歩する

五 「へい」士が刀を持つ

六 「ぼく」場の牛

--	--	--	--	--	--

一 プラモデルで「せん」車をつくる

二 かえるにはへそが「ない」

三 「みん」主主義の国

四 計算「き」

五 大阪「ふ」

六 大「さか」の食い倒れ

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

--

一 条約を「結」ぶ

二 病気は小「康」状態です

三 わん岸「戦」争

四 花だんに「散」水する

五 「兵」力を強める

六 馬を放「牧」する

--	--	--	--	--	--

一 じょうやくを「むす」ぶ

二 びょうきはしょう「こう」じょうたいです

三 わんがん「せん」そう

四 かだんに「さん」すいする

五 「へい」りよくをつよめる

六 うまをほう「ぼく」する

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 条約を「むす」ぶ

二 病気は小「こう」状態です

三 わん岸「せん」争

四 花だんに「さん」水する

五 「へい」力を強める

六 馬を放「ほく」する

--	--	--	--	--	--

一 結

二 康

三 戦

四 散

五 兵

六 牧

--	--	--	--	--	--

月 日

二十六集一 漢字を書こう

氏名

--

一 大[阪]の食い倒れ

二 計算[機]

三 大阪[府]

四 炭を[焼]く

五 一[億]

六 [埼][玉]県のせんべい

--	--	--	--	--	--

二十六集一 練習

一 おお[さか]のくいだおれ

二 けいさん[き]

三 大阪府

四 すみを[や]く

五 いち[おく]

六 [埼][玉]県のせんべい

--	--	--	--	--	--

二十六集一練習

氏名

--

一 大[さか]の食い倒れ

二 計算[き]

三 大阪[ふ]

四 炭を[や]く

五 一[おく]

六 [埼]玉県のせんべい

--	--	--	--	--	--

二十六集一確認

一 公園を[さん]步する

二 [へい]士が刀を持つ

三 炭を[や]く

四 [ぼく]場の牛

五 [埼]玉県のせんべい

六 一[おく]

--	--	--	--	--	--

月 日

二十六集二 使い方二

氏名

--

一 「阪」神高速道路に乗る

二 ライト兄弟が飛行「機」を作った

三 京都「府」

四 「焼」きいもを食べる

五 太陽までは一「億」五千万キロ
ある

六 「埼」には岬の意味があります

--	--	--	--	--	--

二十六集二 練習

一 「はん」しんこうそくどうろに
のる

二 ライトきょうだいがひこう
「き」をつくった

三 きょうと「ふ」

四 「や」きいもを食べる

五 太陽まではいち「おく」ごせん
まんキロある

六 「さい」にはみさきのいみがあ
ります

--	--	--	--	--	--

氏名

一 「はん」神高速道路に乗る

二 ライト兄弟が飛行「き」を作った

三 京都「ふ」

四 「や」きいもを食べる

五 太陽までは一「おく」五千万キ
口ある

六 「さい」には岬の意味がありま
す

--	--	--	--	--	--	--	--

一 花だんに「さん」水する

二 「へい」力を強める

三 「や」きいもを食べる

四 馬を放「ぼく」する

五 「さい」には岬の意味がありま
す

六 太陽までは一「おく」五千万キ
口ある

--	--	--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

--

一 大「阪」のお好み焼き

二 布を織る「機」械

三 日本の政「府」

四 火事で建物が「焼」失する

五 一「億」四千六百万

六 犬吠「埼」は千葉県にあります

--	--	--	--	--	--

一 おお「さか」のおこのみやき

二 ぬのをおる「き」かい

三 にほんのせい「ふ」

四 かじでたてものが「しょう」しつする

五 いち「おく」よんせんろつぴやくまん

六 いぬぼう「ざき」はちばけんにあります

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 大「さか」のお好み焼き

二 布を織る「き」械

三 日本の政「ふ」

四 火事で建物が「しよう」失する

五 一「おく」四千六百万

六 犬吠「ぎき」は千葉県にありま
す

--	--	--	--	--	--

一 花が「ち」る

二 アメリカの「へい」隊を見かけ
る

三 火事で建物が「しよう」失する

四 「ぼく」草を育てる

五 犬吠「ぎき」は千葉県にありま
す

六 一「おく」四千六百万

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 大「阪」は大坂ではありません

二 「機」をみて、話をする

三 「府」立図書館

四 ろうそくの燃「焼」

五 宇宙の「億」兆の星

六 「埼」玉県の県木はケヤキです

--	--	--	--	--	--	--	--

一 おお「さか」は大坂（いいさか）ではありません

二 「き」をみて、はなしをする

三 「ふ」りつとしよかん

四 ろうそくのねん「しょう」

五 うちゅうの「おく」ちようのほし

六 「さい」たまけんのけんぼくはケヤキです

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 大「さか」は大坂ではありません

二 「き」をみて、話をする

三 「ふ」立図書館

四 ろうそくの燃「しよう」

五 宇宙の「おく」兆の星

六 「さい」玉島の県木はケヤキです

--	--	--	--	--	--

一 ごみを「ち」らかす

二 海外へ派「へい」する

三 ろうそくの燃「しよう」

四 「まき」場の子牛

五 「さい」玉島の県木はケヤキです

六 宇宙の「おく」兆の星

--	--	--	--	--	--

一 大[阪]の食い倒れ

二 計算[機]

三 大阪[府]

四 炭を[焼]く

五 一[億]

六 [埼]玉県のせんべい

Blank box for name entry

Blank grid for answer entry

一 おお[さか]のくだおれ

二 けいさん[き]

三 大阪府

四 すみを[や]く

五 いち[おく]

六 [埼]玉県のせんべい

Blank grid for answer entry

氏名

--

一 大[さか]の食い倒れ

二 計算[き]

三 大阪[ふ]

四 炭を[や]く

五 一[おく]

六 [埼]玉県のせんべい

--	--	--	--	--	--

一 公園を[さん]步する

二 [へい]士が刀を持つ

三 炭を[や]く

四 [ぼく]場の牛

五 [埼]玉県のせんべい

六 一[おく]

--	--	--	--	--	--

一 「阪」神高速道路に乗る

二 ライト兄弟が飛行「機」を作った

三 京都「府」

四 「焼」きいもを食べる

五 太陽までは一「億」五千万キロ
ある

六 「埼」には岬の意味があります

--	--	--	--	--	--	--	--

一 「はん」しんこうそくどうろに
のる

二 ライトきょうだいがひこう
「き」をつくった

三 きょうと「ふ」

四 「や」きいもを食べる

五 太陽まではいち「おく」ごせん
まんキロある

六 「さい」にはみさきのいみがあ
ります

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「はん」神高速道路に乗る

二 ライト兄弟が飛行「き」を作った

三 京都「ふ」

四 「や」きいもを食べる

五 太陽までは一「おく」五千万キ
ロある

六 「さい」には岬の意味がありま
す

--	--	--	--	--	--

一 阪

二 機

三 府

四 焼

五 億

六 埼

--	--	--	--	--	--

月 日

二十七集一 漢字を書こう

氏名

--

一 人から物を「借」りる

二 「枋」木県

三 つばさをひろげて鳥が「飛」ぶ

四 「香」川県はうどん県

五 約束を「必」ず果たす

六 機「械」を動かす

--	--	--	--	--	--

二十七集一 練習

一 ひとからものを「か」りる

二 「とち」ぎけん

三 つばさをひろげてとりが「と」ぶ

四 「か」がわけんはうどんけん

五 やくそくを「か」なら「ず」はたす

六 き「かい」をうごかす

--	--	--	--	--	--

二十七集一練習

氏名

--

一 人から物を「か」りる

二 「とち」木県

三 つばさをひろげて鳥が「と」ぶ

四 「か」川県はうどん県

五 約束を「かなら」ず果たす

六 機「かい」を動かす

--	--	--	--	--	--

二十七集一確認

一 「とち」木県

二 つばさをひろげて鳥が「と」ぶ

三 約束を「かなら」ず果たす

四 「か」川県はうどん県

五 人から物を「か」りる

六 円の直「けい」を測る

--	--	--	--	--	--

月 日

二十七集二 使い方二

氏名

--

一 給料を前「借」りする

二 「枋」の実で笛を作る

三 空を自由に「飛」ぶ

四 「香」川県はため池が多い

五 宿題を「必」ずやってくること

六 工場を機「械」化する

--	--	--	--	--	--

二十七集二 練習

一 きゅうりようをまえ「が」りする

二 「とち」のみでふえをつくる

三 そらをじゆうに「と」ぶ

四 「か」がわけんはためいけが
おい

五 しゅくだいを「かなら」ずやっ
てくること

六 こうじようをき「かい」かする

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 給料を前「が」りする

二 「とち」もちを作る

三 空を自由に「と」ぶ

四 「か」川県はため池が多い

五 宿題を「かなら」ずやってくる
こと

六 工場を機「かい」化する

--	--	--	--	--	--

一 「とち」もちを作る

二 空を自由に「と」ぶ

三 宿題を「かなら」ずやってくる
こと

四 「か」川県はため池が多い

五 給料を前「が」りする

六 地球の半「けい」は約六千・

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 「借」地に家を建てる

二 「枋」もちを食べる

三 「飛」び出すなせまい道から広い道

四 「香」水のおい

五 キャンプに「必」要なものを用意する

六 機「械」的に席を決める

--	--	--	--	--	--	--	--

一 「しゃく」ちにいえをたてる

二 「とち」もちをたべる

三 「と」び出すなせまいみちからひろいみち

四 「こう」すいのおい

五 キャンプに「ひつ」ようなものをよういする

六 き「かい」てきにせきをきめる

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「しやく」地に家を建てる

二 「とち」もちを食べる

三 「と」び出すなせまい道から広い道

四 「こう」水のおい

五 キャンプに「ひつ」要なものを
用意する

六 機「かい」的に席を決める

--	--	--	--	--	--

一 「とち」もちを食べる

二 「と」び出すなせまい道から広い道

三 キャンプに「ひつ」要なものを
用意する

四 「こう」水のおい

五 「しやく」地に家を建てる

六 つつの内「けい」を測る

--	--	--	--	--	--

月 日

二十七集四 使い方四

氏名

--

一 お金の「借」用書を書く

二 「枌」の木に花が咲いた

三 「飛」行機で北海道へ行く

四 とてもいい「香」り

五 「必」読の本

六 トンネルをほる機「械」

--	--	--	--	--	--

二十七集四 練習

一 おかねの「しやく」ようしよをかく

二 「とち」のきにはながさいた

三 「ひ」こうきでほっかいどうへいく

四 とてもいい「かお」り

五 「ひつ」どくのほん

六 トンネルをほるき「かい」

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 お金の「しやく」用書を書く

二 「とち」の木に花が咲いた

三 「ひ」行機で北海道へ行く

四 とてもいい「かお」り

五 「ひつ」読の本

六 トンネルをほる機「かい」

--	--	--	--	--	--

一 「とち」の木に花が咲いた

二 「ひ」行機で北海道へ行く

三 「ひつ」読の本

四 とてもいい「かお」り

五 お金の「しやく」用書を書く

六 ビニール管の外「けい」をはか
る

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 人から物を「借」りる

二 「栃」木県

三 つばさをひろげて鳥が「飛」ぶ

四 「香」川県はうどん県

五 約束を「必」ず果たす

六 機「械」を動かす

--	--	--	--	--	--	--	--

一 ひとからものを「か」りる

二 「とち」ぎけん

三 つばさをひろげてとりが「と」ぶ

四 「か」がわけんはうどんけん

五 やくそくを「か」なら「ず」はたす

六 き「かい」をうごかす

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 人から物を「か」りる

二 「とち」木県

三 つばさをひろげて鳥が「と」ぶ

四 「か」川県はうどん県

五 約束を「かなら」ず果たす

六 機「かい」を動かす

--	--	--	--	--	--

一 「とち」木県

二 つばさをひろげて鳥が「と」ぶ

三 約束を「かなら」ず果たす

四 「か」川県はうどん県

五 人から物を「か」りる

六 円の直「けい」を測る

--	--	--	--	--	--

氏名

一 給料を前「借」りする

二 「枋」の実で笛を作る

三 空を自由に「飛」ぶ

四 「香」川県はため池が多い

五 宿題を「必」ずやってくること

六 工場を機「械」化する

--	--	--	--	--	--	--	--

一 きゅうりようをまえ「が」りする

二 「とち」のみでふえをつくる

三 そらをじゆうに「と」ぶ

四 「か」がわけんはためいけがお
おい

五 しゅくだいを「かなら」ずやっ
てくること

六 こうじようをき「かい」かする

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 給料を前「が」りする

二 「とち」もちを作る

三 空を自由に「と」ぶ

四 「か」川県はため池が多い

五 宿題を「かなら」ずやってくる
こと

六 工場を機「かい」化する

--	--	--	--	--	--

一 借

二 枋

三 飛

四 香

五 必

六 械

--	--	--	--	--	--

月 日

二十八集一 漢字を書こう

氏名

一 昔のお[城]

二 [漁]夫の利

三 円の直[径]を測る

四 [末]たのもしい子供

五 立会演[説]会

六 サッカーの[試]合に出場する

--	--	--	--	--	--	--	--

二十八集一 練習

一 むかしのお[しろ]

二 [ぎよ]ふのり

三 えんのちよっ[けい]をはかる

四 [すえ]たのもしいこども

五 たちあいえん[ぜつ]かい

六 サッカーの[し]あいにしゅつ
じょうする

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 昔のお[しろ]

二 「ぎよ」夫の利

三 円の直[けい]を測る

四 「すえ」たのもしい子供

五 立会演[せつ]会

六 サツカーの[し]合に出場する

--	--	--	--	--	--

一 立会演[せつ]会

二 「ぎよ」夫の利

三 サツカーの[し]合に出場する

四 昔のお[しろ]

五 「すえ」たのもしい子供

六 機[かい]を動かす

--	--	--	--	--	--

月 日

二十八集二 使い方二

氏名

--

二十八集二 練習

一 松本〔城〕

二 〔漁〕業と農業

三 地球の半〔径〕は約六千・・・

四 行く〔末〕がたのしみだ

五 小〔説〕を書く

六 入学〔試〕験をうける

--	--	--	--	--	--

一 まつもと〔じょう〕

二 〔ぎよ〕ぎょうとのうぎょう

三 ちきゅうのはん〔けい〕はやく六千・・・

四 ゆく〔すえ〕がたのしみだ

五 しょう〔せつ〕をかく

六 にゅうがく〔し〕けんをうける

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 松本〔じょう〕

二 〔ぎよ〕業と農業

三 地球の半〔けい〕は約六千・

四 行く〔すえ〕がたのしみだ

五 小〔せつ〕を書く

六 入学〔し〕験をうける

--	--	--	--	--	--

一 小〔せつ〕を書く

二 〔ぎよ〕業と農業

三 入学〔し〕験をうける

四 松本〔じょう〕

五 行く〔すえ〕がたのしみだ

六 工場を機〔かい〕化する

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 江戸時代の「城」

二 「漁」村と農村

三 つつの内「径」を測る

四 私は「末」つ子です

五 問題のときかたを「説」明する

六 「試」食品の味見をする

--	--	--	--	--	--	--	--

一 えどじだいの「しろ」

二 「ぎよ」そんとうそん

三 つつのない「けい」をはかる

四 わたくしは「すえ」つこです

五 もんだいときかたを「せつ」めいする

六 「し」しよくひんのあじみをする

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 江戸時代の「しろ」

二 「ぎよ」村と農村

三 つつの内「けい」を測る

四 私は「すえ」つ子です

五 問題のときかたを「せつ」明
する

六 「し」食品の味見をする

--	--	--	--	--	--

一 問題のときかたを「せつ」明
する

二 「ぎよ」村と農村

三 「し」食品の味見をする

四 江戸時代の「しろ」

五 私は「すえ」つ子です

六 機「かい」的に席を決める

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 「城」下町を歩く

二 「漁」民と農民

三 ビニール管の外「径」をはかる

四 「末」広がり

五 公害のおそろしさを「説」く

六 入「試」をうける

--	--	--	--	--	--	--	--

一 「じょう」かまちをあるく

二 「ぎよ」みんどのうみん

三 ビニールかんのがい「けい」をはかる

四 「すえ」ひろがり

五 こうがいのおそろしさを「と」く

六 にゆう「し」をうける

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「じょう」下町を歩く

二 「ぎよ」民と農民

三 ビニール管の外「けい」をはかる

四 「すえ」広がり

五 公害のおそろしさを「と」く

六 入「し」をうける

--	--	--	--	--	--

一 公害のおそろしさを「と」く

二 「ぎよ」民と農民

三 入「し」をうける

四 「じょう」下町を歩く

五 「すえ」広がり

六 トンネルをほる機「かい」

--	--	--	--	--	--

月 日

二十八集五 使い方五

氏名

Blank box for name entry

一 昔のお[城]

二 [漁]夫の利

三 円の直[径]を測る

四 [末]たのもしい子供

五 立会演[説]会

六 サッカーの[試]合に出場する

Blank grid for writing answers to the first set of questions

二十八集五 練習

一 むかしのお[しろ]

二 [ぎよ]ふのり

三 えんのちよっ[けい]をはかる

四 [すえ]たのもしいこども

五 たちあいえん[ぜつ]かい

六 サッカーの[し]あいにしゅつ
じょうする

Blank grid for writing answers to the second set of questions

氏名

--

一 昔のお[しろ]

二 「ぎよ」夫の利

三 円の直[けい]を測る

四 「すえ」たのもしい子供

五 立会演[せつ]会

六 サツカーの[し]合に出場する

--	--	--	--	--	--

一 立会演[せつ]会

二 「ぎよ」夫の利

三 サツカーの[し]合に出場する

四 昔のお[しろ]

五 「すえ」たのもしい子供

六 機[かい]を動かす

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 松本〔城〕

二 〔漁〕業と農業

三 地球の半〔径〕は約六千・・・

四 行く〔末〕がたのしみだ

五 小〔説〕を書く

六 入学〔試〕験をうける

--	--	--	--	--	--

一 まつもと〔じょう〕

二 〔ぎよ〕ぎょうとのうぎょう

三 ちきゅうのはん〔けい〕はやく六千・・・

四 ゆく〔すえ〕がたのしみだ

五 しょう〔せつ〕をかく

六 にゅうがく〔し〕けんをうける

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 松本「じょう」

二 「ぎよ」業と農業

三 地球の半「けい」は約六千・

四 行く「すえ」がたのしみだ

五 小「せつ」を書く

六 入学「し」験をうける

--	--	--	--	--	--

一 城

二 漁

三 径

四 末

五 説

六 試

--	--	--	--	--	--

月 日

二十九集一 漢字を書こう

氏名

--

一 「繩」をむすぶ

二 ガソリンの「給」油

三 「芸」は身を助ける

四 牛が「産」まれる

五 外交「官」

六 「富」山県には黒部ダムがある

--	--	--	--	--	--

二十九集一 練習

一 「なわ」をむすぶ

二 ガソリンの「きゅう」ゆ

三 「げい」はみをたすける

四 うしが「う」まれる

五 がいこう「かん」

六 「と」やまけんにはくろべダムがある

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「なわ」をむすぶ

二 ガソリンの「きゅう」油

三 「げい」は身を助ける

四 うしが「う」まれる

五 外交「かん」

六 「と」山県には黒部ダムがある

--	--	--	--	--	--

一 外交「かん」

二 ギアナ高地には「み」知の生物
がいる

三 「げい」は身を助ける

四 「と」山県には黒部ダムがある

五 「なわ」をむすぶ

六 ガソリンの「きゅう」油

--	--	--	--	--	--

月 日

二十九集二 使い方二

氏名

--

一 「繩」文時代の土器

二 「給」食を残す

三 犬に「芸」を教える

四 私は二月に「産」まれました

五 けいさつ「官」

六 「富」士山は火山です

--	--	--	--	--	--

二十九集二 練習

一 「じょう」もんじだいのどき

二 「きゅう」しよくをのこす

三 いぬに「げい」をおしえる

四 わたしはにがつに「う」まれました

五 けいさつ「かん」

六 「ふ」にさんはかざんです

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「じょう」文時代の土器

二 「きゅう」食を残す

三 犬に「げい」を教える

四 私は二月に「う」まれました

五 けいさつ「かん」

六 「ふ」土山は火山です

--	--	--	--	--	--

一 けいさつ「かん」

二 地球の「み」来を予想する

三 犬に「げい」を教える

四 「ふ」土山は火山です

五 「じょう」文時代の土器

六 「きゅう」食を残す

--	--	--	--	--	--

月 日

二十九集三 使い方三

氏名

Blank box for name entry

一 火〔繩〕銃をうつ

二 米を配〔給〕する

三 〔芸〕術的な絵がかけた

四 米を生〔産〕する

五 わるい代〔官〕

六 変化に〔富〕んだ自然

Blank grid for writing practice

二十九集三 練習

一 ひ〔なわ〕じゅうをうつ

二 こめをはい〔きゅう〕する

三 〔げい〕じゅつてきなえがかけた

四 こめをせい〔さん〕する

五 わるいだい〔かん〕

六 へんかに〔と〕んだしぜん

Blank grid for writing practice

氏名

--

一 火「なわ」銃をうつ

二 米を配「きゆう」する

三 「げい」術的な絵がかけた

四 米を生「さん」する

五 わるい代「かん」

六 変化に「と」んだ自然

--	--	--	--	--	--

一 わるい代「かん」

二 「み」解決の問題

三 「げい」術的な絵がかけた

四 変化に「と」んだ自然

五 火「なわ」銃をうつ

六 米を配「きゆう」する

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 [縄]跳びをする

二 [給]料日

三 [芸]術は長く人生は短し

四 魚が卵を[産]卵する

五 文科省の長[官]

六 [富]みに恵まれた人

Blank grid for reading practice

一 [なわ]とびをする

二 [きゅう]りょうび

三 [げい]じゅつはながくじんせいはみじかし

四 さかながたまごを[さん]らんする

五 もんかしょうのちよう[かん]

六 [と]みにめぐままれたひと

Blank grid for reading practice

氏名

--

一 「なわ」跳びをする

二 「きゆう」料日

三 「げい」術は長く人生は短し

四 魚が卵を「さん」卵する

五 文科省の長「かん」

六 「と」みに恵まれた人

--	--	--	--	--	--

一 文科省の長「かん」

二 「いま」だかつて無いこと

三 「げい」術は長く人生は短し

四 「と」みに恵まれた人

五 「なわ」跳びをする

六 「きゆう」料日

--	--	--	--	--	--

月 日

二十九集五 使い方五

氏名

--

一 「繩」をむすぶ

二 ガソリンの「給」油

三 「芸」は身を助ける

四 牛が「産」まれる

五 外交「官」

六 「富」山県には黒部ダムがある

--	--	--	--	--	--

二十九集五 練習

一 「なわ」をむすぶ

二 ガソリンの「きゆう」ゆ

三 「げい」はみをたすける

四 うしが「う」まれる

五 がいこう「かん」

六 「と」やまけんにはくろべダムがある

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「なわ」をむすぶ

二 ガソリンの「きゅう」油

三 「げい」は身を助ける

四 うしが「う」まれる

五 外交「かん」

六 「と」山県には黒部ダムがある

--	--	--	--	--	--

一 外交「かん」

二 ギアナ高地には「み」知の生物
がいる

三 「げい」は身を助ける

四 「と」山県には黒部ダムがある

五 「なわ」をむすぶ

六 ガソリンの「きゅう」油

--	--	--	--	--	--

--

一 「繩」文時代の土器

二 「給」食を残す

三 犬に「芸」を教える

四 私は二月に「産」まれました

五 けいさつ「官」

六 「富」士山は火山です

--	--	--	--	--	--

一 「じょう」もんじだいのどき

二 「きゅう」しよくをのこす

三 いぬに「げい」をおしえる

四 わたしはにがつに「う」まれました

五 けいさつ「かん」

六 「ふ」にさんはかざんです

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「じょう」文時代の土器

二 「きゆう」食を残す

三 犬に「げい」を教える

四 私は二月に「う」まれました

五 けいさつ「かん」

六 「ふ」土山は火山です

--	--	--	--	--	--

一 縄

二 給

三 芸

四 産

五 官

六 富

--	--	--	--	--	--

月 日

三十集一 漢字を書こう

氏名

--

一 ギアナ高地には「未」知の生物が
いる

二 「佐」賀県は九州にあります

三 海水から「塩」をとる

四 「鹿」の角は大きい

五 鳥が「巢」をかける

六 原料を「加」工する

--	--	--	--	--	--

一 ギアナこうちには「み」ちのせ
いぶつがいる

二 「さ」がけんはきゆうしゆうに
あります

三 かいすいから「しお」

四 「しか」のつのはおおきい

五 とりが「す」をかける

六 げんりようを「か」こう

三十集一 練習

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一
ギアナ高地には「み」知の生物が
いる

二
「さ」賀県は九州の北東部にあり
ます

三
海水から「しお」をとる

四
「しか」の角はおおきい

五
鳥が「す」をかける

六
原料を「か」工する

--	--	--	--	--	--

一
うしが「う」まれる

二
「しか」の角はおおきい

三
鳥が「す」をかける

四
原料を「か」工する

五
海水から「しお」をとる

六
「さ」賀県は九州の北東部にあ
ります

--	--	--	--	--	--

一 地球の「未」来を予想する

二 「佐」賀県には有田焼があります

三 「塩」水で魚をかう

四 「鹿」児島県は九州の南

五 けやきの木に「巢」箱をかける

六 足し算のことを「加」法ともい
う

氏名

--	--	--	--	--	--

一 ちきゅうの「み」らいをよそう
する

二 「さ」がけんにはありたやきが
あります

三 「しお」みずでさかなをかう

四 「か」ごしまけんはきゅうしゅ
うのみなみ

五 けやきのきに「す」ばこをかけ
る

六 たしざんのことを「か」ほうと
もいう

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 地球の「み」来を予想する

二 「さ」賀県には有田焼があります

三 「しお」水で魚をかう

四 「か」児島県は九州の南

五 けやきの木に「す」箱をかける

六 足し算のことを「か」法ともい
う

--	--	--	--	--	--

一 私は二月に「う」まれました

二 「か」児島県は九州の南

三 けやきの木に「す」箱をかける

四 足し算のことを「か」法ともい
う

五 「しお」水で魚をかう

六 「さ」賀県には有田焼がありま
す

--	--	--	--	--	--

一 「未」解決の問題

二 「佐」賀県は吉野ヶ里で有名です

三 食「塩」をゆで玉子にかける

四 屋久島は「鹿」児島県です

五 だろぼうの「巢」窟（くつ）

六 ばつを「加」える

Blank box for name entry

Blank grid for answer entry

一 「み」かいけつのもんだい

二 「さ」がけんはよしのがりで有名です

三 しょく「えん」をゆでたまごにかける

四 やくしまは「か」ごしまです

五 だろぼうの「そう」窟（くつ）

六 ばつを「くわ」える

Blank grid for answer entry

氏名

--

一 「み」解決の問題

二 「さ」賀県は吉野ヶ里で有名です

三 食「えん」をゆで玉子にかける

四 屋久島は「か」児島県です

五 だろぼうの「そう」窟（くつ）

六 ばつを「くわ」える

--	--	--	--	--	--

一 米を生「さん」する

二 屋久島は「か」児島県です

三 だろぼうの「そう」窟（くつ）

四 ばつを「くわ」える

五 食「えん」をゆで玉子にかける

六 「さ」賀県は吉野ヶ里で有名です

--	--	--	--	--	--

一 「未」だかつて無いこと

二 陸軍の大「佐」

三 「塩」田に海水を入れる

四 「鹿」のように歩く

五 空き「巢」ねらい

六 仲間に「加」わる

Blank box for name entry

Blank grid for kanji practice

一 「いま」だかつてないこと

二 りくぐんのたい「さ」

三 「えん」でんにかいすいを入れる

四 「しか」のように歩く

五 あき「す」ねらい

六 なかまに「くわ」わる

Blank box for name entry

Blank grid for kanji practice

氏名

--

一 「いま」だかつて無いこと

二 陸軍の大「さ」

三 「えん」田に海水を入れる

四 「しか」のように歩く

五 空き「す」ねらい

六 仲間に「くわ」わる

--	--	--	--	--	--

一 魚が卵を「さん」卵する

二 「しか」のように歩く

三 空き「す」ねらい

四 仲間に「くわ」わる

五 「えん」田に海水を入れる

六 陸軍の大「さ」

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry.

一 ギアナ高地には「未」知の生物が
いる

二 「佐」賀県は九州にあります

三 海水から「塩」をとる

四 「鹿」の角は大きい

五 鳥が「巢」をかける

六 原料を「加」工する

--	--	--	--	--	--

一 ギアナこうちには「み」ちのせ
いぶつがいる

二 「さ」がけんはきゆうしゆうに
あります

三 かいすいから「しお」

四 「しか」のつのはおおきい

五 とりが「す」をかける

六 げんりようを「か」こう

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 ギアナ高地には「み」知の生物が
いる

二 「さ」賀県は九州の北東部にあり
ます

三 海水から「しお」をとる

四 「しか」の角はおおきい

五 鳥が「す」をかける

六 原料を「か」工する

--	--	--	--	--	--

一 うしが「う」まれる

二 「しか」の角はおおきい

三 鳥が「す」をかける

四 原料を「か」工する

五 海水から「しお」をとる

六 「さ」賀県は九州の北東部にあ
ります

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 地球の「未」来を予想する

二 「佐」賀県には有田焼があります

三 「塩」水で魚をかう

四 「鹿」児島県は九州の南

五 けやきの木に「巢」箱をかける

六 足し算のことを「加」法ともい
う

--	--	--	--	--	--	--	--

一 ちきゅうの「み」らいをよそう
する

二 「さ」がけんにはありたやきが
あります

三 「しお」みずでさかなをかう

四 「か」ごしまけんはきゅうしゅ
うのみなみ

五 けやきのきに「す」ばこをかけ
る

六 たしざんのことを「か」ほうと
もいう

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 地球の「み」来を予想する

二 「さ」賀県には有田焼があります

三 「しお」水で魚をかう

四 「か」児島県は九州の南

五 けやきの木に「す」箱をかける

六 足し算のことを「か」法ともい
う

--	--	--	--	--	--

一 未

二 佐

三 塩

四 鹿

五 巢

六 加

--	--	--	--	--	--

月 日

三十一集一 漢字を書こう

氏名

--

一 [倉]をたてる

二 りんごを[選]ぶ

三 文科大[臣]

四 [奈]良の大仏

五 地方自[治]の時代

六 戦争に[敗]れる

--	--	--	--	--	--

三十一集一 練習

一 [く]らをたてる

二 りんごを[え]らぶ

三 もんかだい[じ]ん

四 [な]らのだいぶつ

五 ちほうじ[ち]のじだい

六 せんそうに[や]ぶれる

--	--	--	--	--	--

三十一集一練習

氏名

--

一 「くら」をたてる

二 りんごを「えら」ぶ

三 文科大「じん」

四 「な」の大仏

五 地方自「ち」の時代

六 戦争に「やぶ」れる

--	--	--	--	--	--

三十一集一確認

一 「くら」をたてる

二 りんごを「えら」ぶ

三 戦争に「やぶ」れる

四 ものごとには「れい」外がある

五 地方自「ち」の時代

六 南「きよく」のペンギン

--	--	--	--	--	--

月 日

三十一集二 使い方二

氏名

--

一 米[倉]がいっぱいになる

二 手段を[選]ばない

三 ないかく総理大[臣]

四 [奈]良公園の鹿

五 悪いおにを退[治]する

六 [敗]者復活戦

--	--	--	--	--	--

三十一集二 練習

一 こめ[ぐら]がいっぱいになる

二 しゅだんを[えら]ばない

三 ないかくそうりだい[じん]

四 [な]らこうえんのしか

五 わるいおにをたい[じ]する

六 [はい]しやふつかつせん

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 米「ぐら」がいつぱいになる

二 手段を「えら」ばない

三 ないかく総理大「じん」

四 「な」良公園の鹿

五 悪いおにを退「じ」する

六 「はい」者復活戦

--	--	--	--	--	--

一 米「ぐら」がいつぱいになる

二 手段を「えら」ばない

三 「はい」者復活戦

四 「れい」をあげて説明する

五 悪いおにを退「じ」する

六 北「きよく」のくま

--	--	--	--	--	--

月 日

三十一集三 使い方三

氏名

--

一 [倉]庫にしまっておく

二 リレーの[選]手になる

三 国務大[臣]

四 [菜]の花は黄色

五 [治]水工事をおこなう

六 [敗]因を調べる

--	--	--	--	--	--

三十一集三 練習

一 [そう]こにしまっておく

二 リレーの[せん]しゅになる

三 こくむだい[じん]

四 [な]のはなはきいろ

五 [ち]すいこうじをおこなう

六 [はい]いんをしらべる

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「そう」庫にしまっておく

二 リレーの「せん」手になる

三 国務大「じん」

四 「な」の花は黄色

五 「ち」水工事をおこなう

六 「はい」因を調べる

--	--	--	--	--	--

一 「そう」庫にしまっておく

二 リレーの「せん」手になる

三 「はい」因を調べる

四 「たと」え話

五 「ち」水工事をおこなう

六 そりで「きよく」地を探検する

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 宝を「倉」庫からだす

二 展覧会で入「選」する

三 王様と大「臣」

四 「奈」良県は金魚の生産日本一

五 病気を「治」す

六 ゲームの勝「敗」

Row of six empty boxes for character selection

一 たからを「そう」こからだす

二 てんらんかいでにゆう「せん」する

三 おうさまとだい「じん」

四 「な」らけんはきんぎよのせい
さんにほんいち

五 びょうきを「なお」す

六 ゲームのしょう「はい」

Row of six empty boxes for character selection

氏名

--

一 宝を「そう」庫からだす

二 展覧会で入「せん」する

三 王様と大「じん」

四 「な」良県は金魚の生産日本一

五 病気を「なお」す

六 ゲームの勝「はい」

--	--	--	--	--	--

一 宝を「そう」庫からだす

二 展覧会で入「せん」する

三 ゲームの勝「はい」

四 二月の「れい」会を行う

五 病気を「なお」す

六 「きわめ」めて危険

--	--	--	--	--	--

氏名

一 [倉]をたてる

二 りんごを[選]ぶ

三 文科大[臣]

四 [奈]良の大仏

五 地方自[治]の時代

六 戦争に[敗]れる

--	--	--	--	--	--	--	--

一 [く]らをたてる

二 りんごを[え]らぶ

三 もんかだい[じ]ん

四 [な]らのだいぶつ

五 ちほうじ[ち]のじだい

六 せんそうに[や]ぶれる

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「くら」をたてる

二 りんごを「えら」ぶ

三 文科大「じん」

四 「な」の大仏

五 地方自「ち」の時代

六 戦争に「やぶ」れる

--	--	--	--	--	--

一 「くら」をたてる

二 りんごを「えら」ぶ

三 戦争に「やぶ」れる

四 ものごとには「れい」外がある

五 地方自「ち」の時代

六 南「きよく」のペンギン

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 米[倉]がいっぱいになる

二 手段を[選]ばない

三 ないかく総理大[臣]

四 [奈]良公園の鹿

五 悪いおにを退[治]する

六 [敗]者復活戦

--	--	--	--	--	--

一 こめ[ぐら]がいっぱいになる

二 しゅだんを[えら]ばない

三 ないかくそうりだい[じん]

四 [な]らこうえんのしか

五 わるいおにをたい[じ]する

六 [はい]しゃふつかつせん

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 米「ぐら」がいつぱいになる

二 手段を「えら」ばない

三 ないかく総理大「じん」

四 「な」良公園の鹿

五 悪いおにを退「じ」する

六 「はい」者復活戦

--	--	--	--	--	--

一 倉

二 選

三 臣

四 奈

五 治

六 敗

--	--	--	--	--	--

月 日

三二集一 漢字を書こう

氏名

--

一 ものごとには【例】外がある

二 四才【以】下はただ

三 南【極】のペンギン

四 ぼくは読書が【好】き

五 【関】係が無い

六 新聞を【刷】る

--	--	--	--	--	--

三二集一 練習

一 ものごとには【れい】がいがある

二 よんさい【い】かはただ

三 なん【きよく】

四 ぼくはどくしよが【す】き

五 【かん】けいがない

六 しんぶんを【す】る

--	--	--	--	--	--

三二集一練習

氏名

--

一 ものごとには「れい」外がある

二 四才「い」下はただ

三 南「きよく」のペンギン

四 ぼくは読書が「す」き

五 「かん」係が無い

六 新聞を「す」る

--	--	--	--	--	--

三二集一確認

一 「な」の大仏

二 四才「い」下はただ

三 文科大「じん」

四 新聞を「す」る

五 休みを「り」用して海へいく

六 最「しよ」から勉強をやりなおす

--	--	--	--	--	--

月 日

三二集二 使い方二

氏名

一 「例」をあげて説明する

二 「以」前はここは林でした

三 北「極」のくま

四 わたしはみかんが「好」物です

五 星に「関」心がある

六 色「刷」りの手紙

--	--	--	--	--	--	--	--

三二集二 練習

一 「れい」をあげてせつめいする

二 「い」ぜんはここははやしでした

三 ほっ「きよく」のくま

四 わたしはみかんが「こう」ぶつです

五 ほしに「かん」しんがある

六 いろ「ず」りのてがみ

--	--	--	--	--	--	--	--

三二集二練習

氏名

--

一 「れい」をあげて説明する

二 「い」前はここは林でした

三 北「きよく」のくま

四 わたしはみかんが「こう」物です

五 星に「かん」心がある

六 色「ず」りの手紙

--	--	--	--	--	--

三二集二確認

一 「な」良公園の鹿

二 「い」前はここは林でした

三 ないかく総理大「じん」

四 色「ず」りの手紙

五 貯金の「り」子

六 そろばんの「しよ」級をとる

--	--	--	--	--	--

月 日

三二集三 使い方三

氏名

一 [例]え話

二 りんごは長野県「以」北でつくられます

三 そりで「極」地を探検する

四 虫が「好」かない

五 「関」所をやぶる

六 手「刷」りの年賀状

--	--	--	--	--	--

三二集三 練習

一 「たと」えはなし

二 りんごはながのけん「い」ほくでつくられます

三 そりで「きよく」ちをたんけんする

四 むしが「す」かない

五 「せき」しよをやぶる

六 て「ず」りのねんがじょう

--	--	--	--	--	--

三二集三練習

氏名

--

一 「たと」え話

二 りんごは長野県「い」北でつくられます

三 そりで「きよく」地を探検する

四 虫が「す」かない

五 「せき」所をやぶる

六 手「ず」りの年賀状

--	--	--	--	--	--

三二集三確認

一 「な」の花は黄色

二 りんごは長野県「い」北でつくられます

三 国務大「じん」

四 手「ず」りの年賀状

五 「り」口な男の子

六 生まれて「はじ」めて

--	--	--	--	--	--

一 二月の**例**会を行う

二 あれ**以**来、会っていません

三 **極**めて危険

四 **好**ましい青年

五 すもうとりのことを**関**取と
いう

六 印**刷**物を配る

Blank box for name entry

--	--	--	--	--	--

一

二 あれ**い**らい、あっていません

三 **き**わめてきけん

四 **こ**の**ま**しいせいねん

五 すもうとりのことを**せ**きと
りという

六 いん**さ**つ**ぶ**つをくばる

--	--	--	--	--	--

三二集四 練習

氏名

--

一 二月の「れい」会を行う

二 あれ「い」来、会っていません

三 「きわめ」めて危険

四 「この」ましい青年

五 すもうとりのことを「せき」取
という

六 印「さつ」物を配る

--	--	--	--	--	--

三二集四 テスト

一 「な」良県は金魚の生産日本一

二 あれ「い」来、会っていません

三 王様と大「じん」

四 印「さつ」物を配る

五 ここで戦うのは不「り」だ

六 「はつ」日の出

--	--	--	--	--	--

一 ものごとには【例】外がある

二 四才【以】下はただ

三 南【極】のペンギン

四 ぼくは読書が【好】き

五 【関】係が無い

六 新聞を【刷】る

--	--	--	--	--	--

一 ものごとには【れい】がいがある

二 よんさい【い】かはただ

三 なん【きよく】

四 ぼくはどくしよが【す】き

五 【かん】けいがない

六 しんぶんを【す】る

--	--	--	--	--	--

三二集五 練習

氏名

--

一 ものごとには「れい」外がある

二 四才「い」下はただ

三 南「きよく」のペンギン

四 ぼくは読書が「す」き

五 「かん」係が無い

六 新聞を「す」る

--	--	--	--	--	--

三二集五 テスト

一 「な」の大仏

二 四才「い」下はただ

三 文科大「じん」

四 新聞を「す」る

五 休みを「り」用して海へいく

六 最「しよ」から勉強をやりなおす

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 「例」をあげて説明する

二 「以」前はここは林でした

三 北「極」のくま

四 わたしはみかんが「好」物です

五 星に「関」心がある

六 色「刷」りの手紙

Blank grid for answer entry

一 「れい」をあげてせつめいする

二 「い」ぜんはここははやしでした

三 ほっ「きよく」のくま

四 わたしはみかんが「こう」ぶつです

五 ほしに「かん」しんがある

六 いろ「ず」りのてがみ

Blank grid for answer entry

氏名

--

一 「れい」をあげて説明する

二 「い」前はここは林でした

三 北「きよく」のくま

四 わたしはみかんが「こう」物です

五 星に「かん」心がある

六 色「ず」りの手紙

--	--	--	--	--	--

一 例

二 以

三 極

四 好

五 関

六 刷

--	--	--	--	--	--

月 日

三十三集一 漢字を書こう

氏名

一 最【初】から勉強をやりなおす

二 岩場に【松】がはえる

三 休みを【利】用して海へいく

四 水泳が上【達】する

五 一億が一万あつまると一【兆】になる

六 【節】分には豆をまきます

--	--	--	--	--	--	--	--

三十三集一 練習

一 さい【しよ】からべんきようをやりなおす

二 いわばに【まつ】がはえる

三 やすみを【り】ようしてうみへいく

四 すいえいがじよう【たつ】する

五 一億が一万あつまると一【ちよう】になる

六 【せつ】ぶんにはまめをまきます

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 最「しよ」から勉強をやりなおす

二 岩場に「まつ」がはえる

三 休みを「り」用して海へいく

四 水泳が上「たつ」する

五 一億が一万あつまると「ちよ
う」になる

六 「せつ」分には豆をまきます

--	--	--	--	--	--

一 岩場に「まつ」がはえる

二 水泳が上「たつ」する

三 「かん」係が無い

四 ぼくは読書が「す」き

五 「くん」読みです

六 選挙の開「ひよう」をする

--	--	--	--	--	--

月 日

三十三集二 使い方二

氏名

--

一 そろばんの「初」級をとる

二 「松」林できのこをとる

三 貯金の「利」子

四 手工業が発「達」する

五 地震（しん）の前「兆」があら
われる

六 竹には「節」がある

--	--	--	--	--	--

三十三集二 練習

一 そろばんの「しよ」きゆうをと
る

二 「まつ」ばやしできのこをとる

三 ちよきんの「り」し

四 しゅこうぎょうがはっ「たつ」
する

五 じ震（しん）のぜん「ちよう」
があらわれる

六 たけには「ふし」がある

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 そろばんの「しよ」級をとる

二 「まつ」林できのこをとる

三 貯金の「り」子

四 手工業が発「たつ」する

五 地震（しん）の前「ちよう」が
あらわれる

六 竹には「ふし」がある

--	--	--	--	--	--

一 「まつ」林できのこをとる

二 手工業が発「たつ」する

三 星に「かん」心がある

四 わたしはみかんが「こう」物で
す

五 音読みにたいして「訓」読みと
いう

六 投「票」日には選挙に行く

--	--	--	--	--	--

月 日

三十三集三 使い方三

氏名

--

一 生まれて「初」めて

二 「松」葉づえをついて歩く

三 「利」口な男の子

四 あの人は空手の「達」人です

五 吉「兆」をうらなう

六 「節」電にこころがける

--	--	--	--	--	--

三十三集三 練習

一 うまれて「はじ」めて

二 「まつ」ばづえをついてあるく

三 「り」こうなおとこのこ

四 あのひとはからての「たつ」じんです

五 きつ「ちよう」をうらなう

六 「せつ」でんにこころがける

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 生まれて「はじ」めて

二 「まつ」葉づえをついて歩く

三 「り」口な男の子

四 あの人は空手の「たつ」人です

五 吉「ちよう」をうらなう

六 「せつ」電に「こころ」がける

--	--	--	--	--	--

一 「まつ」葉づえをついて歩く

二 あの人は空手の「たつ」人です

三 「せき」所をやぶる

四 虫が「す」かない

五 避難「くん」練をする

六 伝「ぴよう」を切る

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 「初」日の出

二 赤「松」、黒「松」

三 ここで戦うのは不「利」だ

四 人口が十万人に「達」した

五 春の「兆」しを感じる

六 ローマから使「節」がやってくる

--	--	--	--	--	--	--	--

一 「はつ」ひので

二 あか「まつ」、くろまつ

三 ここでたたかうのはふ「り」だ

四 じんこうがじゅうまんにんに「たっ」した

五 はるの「きざ」しをかんじる

六 ローマからし「せつ」がやってくる

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 「はつ」日の出

二 赤「まつ」、黒まつ

三 ここで戦うのは不「り」だ

四 人口が十万人に「たつ」した

五 春の「きざし」を感じる

六 ローマから使「せつ」がやってくる

--	--	--	--	--	--

一 赤「まつ」、黒まつ

二 人口が十万人に「たつ」した

三 すもうとりのことを「せき」取
という

四 「この」ましい青年

五 教「くん」をのこす

六 選挙の一「びょう」

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 最「初」から勉強をやりなおす

二 岩場に「松」がはえる

三 休みを「利」用して海へいく

四 水泳が上「達」する

五 一億が一万あつまると一「兆」になる

六 「節」分には豆をまきます

--	--	--	--	--	--	--	--

一 さい「しよ」からべんきようをやりなおす

二 いわばに「まつ」がはえる

三 やすみを「り」ようしてうみへいく

四 すいえいがじよう「たつ」する

五 一億が一万あつまると一「ちよう」になる

六 「せつ」ぶんにはまめをまきます

--	--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 最「しよ」から勉強をやりなおす

二 岩場に「まつ」がはえる

三 休みを「り」用して海へいく

四 水泳が上「たつ」する

五 一億が一万あつまると「ちよ
う」になる

六 「せつ」分には豆をまきます

--	--	--	--	--	--

一 岩場に「まつ」がはえる

二 水泳が上「たつ」する

三 「かん」係が無い

四 ぼくは読書が「す」き

五 「くん」読みです

六 選挙の開「ひよう」をする

--	--	--	--	--	--

--

一 そろばんの「初」級をとる

二 「松」林できのこをとる

三 貯金の「利」子

四 手工業が発「達」する

五 地震（しん）の前「兆」があら
われる

六 竹には「節」がある

--	--	--	--	--	--

一 そろばんの「しよ」きゆうをと
る

二 「まつ」ばやしできのこをとる

三 ちよきんの「り」し

四 しゅこうぎょうがはっ「たつ」
する

五 じ震（しん）のぜん「ちよう」
があらわれる

六 たけには「ふし」がある

--	--	--	--	--	--

氏名

--

一 そろばんの「しよ」級をとる

二 「まつ」林できのこをとる

三 貯金の「り」子

四 手工業が発「たつ」する

五 地震（しん）の前「ちよう」が
あらわれる

六 竹には「ふし」がある

--	--	--	--	--	--

一 初

二 松

三 利

四 達

五 兆

六 節

--	--	--	--	--	--

一 選挙の開「票」をする

二 「訓」読み

三 「協」力する

四 「伝」言を書いておく

六

五

--	--	--	--	--	--

一 せんきよのかい「ひょう」をする

二 「くん」よみ

三 「きょう」りよくする

四 「でん」「ごん」をかいておく……

六

五

--	--	--	--	--	--

三十四集一練習

氏名

--

一 選挙の開「ひょう」をする

二 「くん」読みです

三 「きよう」力する

四 「でん」言を書いておく

五
六

--	--	--	--	--	--

三十四集一確認

一 「でん」言を書いておく

二 「せつ」分には豆をまきます

三 「きよう」力する

四 一億が一万あつまると「ちよう」になる

五
六

--	--	--	--	--	--

月 日

氏名

一 投[票]日には選挙にいく

二 音読みにたいして「訓」読みとい
う

三 スポーツ「協会」

四 ももたろうの「伝」説

五 六

--	--	--	--	--	--

一 とう「ひょう」びにはせんきよ
にいく

二 おんよみにたいして「くん」よ
みという

三 スポーツ「きょう」かい

四 ももたろうの「でん」せつ……

五 六

--	--	--	--	--	--

三十四集二練習

氏名

--

一 投〔ひよう〕日には選挙に行く

二 音読みにたいして〔くん〕読みと
いう

三 スポーツ〔きよう〕会

四 ももたろうの〔でん〕説

五
六

--	--	--	--	--	--

三十四集二確認

一 ももたろうの〔伝〕説

二 竹には〔節〕がある

三 スポーツ〔協〕会

四 地震（しん）の前〔兆〕があら
われる

五
六

--	--	--	--	--	--

一 伝「票」を切る

二 避難（ひなん）「訓」練をする

三 農「協」のおばさん

四 せんぞ「伝」来の田畑

六

五

--	--	--	--	--	--

一 でん「びよう」をきる

二 ひなん「くん」れんをする

三 のう「きよう」のおばさん

四 せんぞ「でん」らいのたはた
…

六

五

--	--	--	--	--	--

三十四集三練習

氏名

--

一 伝「ぴよう」を切る

二 避難「くん」練をする

三 農「きよう」のおばさん

四 せんぞ「でん」来の田畑

五

六

--	--	--	--	--	--

三十四集三確認

一 せんぞ「でん」来の田畑

二 「せつ」電にこころがける

三 農「きよう」のおばさん

四 吉「ちよう」をうらなう

五

六

--	--	--	--	--	--

氏名

一 選挙の「票」

二 教「訓」をのこす

三 ピアノ「協」奏曲

四 昔話を子に「伝」える

五 六

--	--	--	--	--	--	--	--

一 せんきよのいっ「ぴよう」

二 きよう「くん」をのこす

三 ピアノ「きよう」そうきよく

四 むかしばなしをこに「つた」え
る

五 六

--	--	--	--	--	--	--	--

三十四集四 練習

氏名

--

一 選挙の「一」ぴょう

二 教「くん」をのこす

三 ピアノ「きょう」奏曲

四 昔話を子に「つた」える

六

五

--	--	--	--	--	--

三十四集四 テスト

一 昔話を子に「つた」える

二 ローマから使「せつ」がやってくる

三 ピアノ「きょう」奏曲

四 春の「きざ」しを感じる

六

五

--	--	--	--	--	--

一 選挙の開「票」をする

二 「訓」読み

三 「協」力する

四 「伝」言を書いておく

六

五

--	--	--	--	--	--

一 せんきよのかい「ひょう」をする

二 「くん」よみ

三 「きょう」りよくする

四 「でん」ごんをかいておく……

六

五

--	--	--	--	--	--

三十四集五 練習

氏名

--

一 選挙の開「ひょう」をする

二 「くん」読みです

三 「きよう」力する

四 「でん」言を書いておく

五
六

--	--	--	--	--	--

三十四集五 テスト

一 「でん」言を書いておく

二 「せつ」分には豆をまきます

三 「きよう」力する

四 一億が一万あつまると「ちよ
う」になる

五
六

--	--	--	--	--	--

Blank box for name entry

一 投[票]日には選挙にいく

二 音読みにたいして「訓」読みとい
う

三 スポーツ「協」会

四 ももたろうの「伝」説

五
六

Blank grid for answer entry

一 とう「ひよう」びにはせんきよ
にいく

二 おんよみにたいして「くん」よ
みという

三 スポーツ「きよう」かい

四 ももたろうの「でん」せつ……

五
六

Blank grid for answer entry

氏名

--

一 投「ひよう」日には選挙に行く

二 音読みにたいして「くん」読みと
いう

三 スポーツ「きよう」会

四 ももたろうの「でん」説

五
六

--	--	--	--	--	--

一 票

二 訓

三 協

四 伝

五
六

--	--	--	--	--	--